

— with コロナの中でも、子ども達の確かな成長を育む —

山形市PTA連合会並びに各単位PTA、そして、会員の保護者の皆様には、山形市の教育にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、学校内外において、子ども達の健全育成にご尽力をいただき、心より感謝を申し上げます。さらに、佐藤博之会長はじめ、各小中学校のPTA会長・役員の皆様方の学校、家庭、地域の3者連携に関わる多大なご貢献に対しても深甚なる敬意を表します。

さて、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止をめざして、政府の要請で実施された全国一斉の臨時休校の中、新年度を迎えることとなりました。保護者の皆様方には、突然の休校であったため、間近に予定されていた卒業式や入学式、子ども達の日々の学習のことなどで大変なご心配とご迷惑をお掛けいたしました。

このような中であっても、感染防止のため多くの制約が生じましたが、卒業式と入学式を保護者の皆様方のご参列のもと挙行できたことは誠に喜ばしいことでした。子ども達の安全・安心が最優先される中でも、我が子の成長の大事な節目に立ち会うことができたという率直な喜びの声をたくさんの方から頂戴いたしました。

2か月半にも及ぶ臨時休校は、5月18日から段階的な学校再開を目指し、5月25日には通常の学校生活が再開されました。学校が再開され、すぐに浮上した課題が子ども達の学習保障でした。特に卒業学年の児童生徒に学び残しが出ることを防ぐよう、教育課程の再編成作業が行われました。長期休業の短縮や感染対策と併せた学校行事の中止や精選が進められ、すべての小中学校で、本年度中の学習保障について、しっかりとした目途が立ったところです。しかし、余裕授業時数が少ないために、駆け足や詰込み型の学習となってしまうことが全国的に心配されましたが、さすが、山形市の先生方です。どの学校でも、限られた授業時数を効果的に活用して、知識・理解の定着を図るだけでなく、思考力や判断力・表現力を培う協働的な学びが展開されました。また、精選された学校行事の中でも、子ども達のやりがいと自尊感情を育み、心の成長を促す活動が行われたこともお聞きしています。山形市の先生方の教育に向かう真摯な姿勢と教師としての確かな力量を見取ることができ、改めて山形市の先生方を誇りに思っているところです。

現在、国のGIGAスクール構想が前倒しとなり、市の整備計画も繰り上げたことを受け、児童生徒一人一台のタブレット端末と学校のWi-Fi環境の整備が急ピッチで進められています。山形市でも、もうすぐICT教育が本格的に実施される予定です。学校における

タブレットを活用したICT教育は、一人ひとりが、自分のペースで学びを深めることができる個別最適化された学びを実現するだけでなく、互いの意見を交流し合う協働的な学びも充実できる学習を目指しているところです。また、再びの休校となるような事態になった時は、オンライン授業や教科書に準拠したドリルソフトを活用した学習などを行い、子ども達の心の安定を図りながら、確かな学習保障に努めたいと考えています。

with コロナはもうしばらく続きそうです。これからも各学校では、新しい生活様式を工夫しながら、子ども達一人ひとりの確かな成長を育ててまいります。保護者の皆様方には、山形市の教育に対する変わらぬご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。